



【連載1】すべては子どもたちのために

コミュニティ・スクール

Community School

全国の自治体で導入が進んでいる「コミュニティ・スクール」。与謝野町では、令和5年度から6年度の導入を目指して協議を進めています。今月から3カ月にわたり、コミュニティ・スクールについてお知らせします。

社会教育課 ☎43・9026

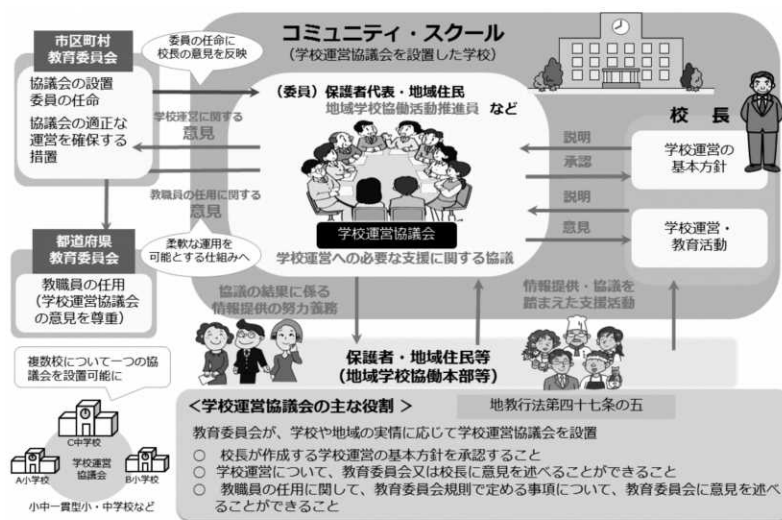
子どもたちに より良い教育を

急激な社会の変化は、子どもたちを取り巻く環境の変化だけではなく、学校が抱える課題の複雑化、多様化を生み出しています。このような課題の解決は、学校だけでなく学校や地域、関係機関が一体となって「社会総がかりでの教育」による取り組みが不可欠です。その教育の実現のために考えられたのが「コミュニティ・スクール（学校運営協議会が設置された学校）」です。

コミュニティ・スクールは、平成29年4月の法律改正により、より一層、学校と地域が連携を深めることができる仕組みとして推進することが位置付けられました。文部

科学省では、学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組むコミュニティ・スクール、学校、地域が相互にパ

トナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施を推進しています。
学校運営協議会と地域学校協働活動
地域学校協働活動とは、さまざまな地域の方々や団体が参画し、緩やかなネットワークを形成している体制のことです。学校運営協議会で重ねた議論の内容を共有し、地域学校協働活動につなげていきます。学校運営協議会だけでなく、地域学校協働活動と一体となつて活動することによって、より効果的なものとなります。



コミュニティ・スクールの仕組み (出典 文部科学省ホームページ)

と議論の内容を共有し、地域学校協働活動につなげていきます。学校運営協議会だけでなく、地域学校協働活動と一体となつて活動することによって、より効果的なものとなります。

携わっていただくなど、地域と学校との協働・連携がこれまでからあります。この間、各小中学校において、地域人材や地域財産等を積極的に活用する「学校環境整備・美化活動の共同作業」「校外学習における講師」「実習教科への実技支援」などの取り組みを進めてきています。
地域と学校の連携を大切に
コミュニティ・スクールは、今学校が抱えている子どもたちへの現状について、地域と学校が一緒になって考え、子どもたちの将来に向けて課題を解決していこうとする積極的な取り組みです。与謝野町においても、地域ともにある学校づくりにより有効な連携をより一層進め、令和5年度から6年度を目途に導入していく予定です。

町民の生命・身体および財産を守るため 団員一丸となつて活動します。



与謝野町消防団長 木村 正典

出さない、出させない」をスローガンに防火意識の高揚を図るため、より一層の予防活動に努めて参る所存でございます。

さて、昨年は操法年であり、新型コロナウイルス感染症の影響で近年は開催中止となっていました。京都府消防操法大会が2大会ぶりに開催されました。小型ポンプ操法の部において第6分団が3位に入賞し、与謝野町代表として大きな使命を果たしてくれました。その節には町民の皆さまに多くの激励と温かいご支援、ご協力をいただきましたこと、改めて厚くお礼申し上げます。また、11月には予防消防の取り組みとして「防火パレード」を開催し、町民の皆さまに火災予防を呼びかけました。いずれの取り組みにおいても連日の訓練と準備を経て、団員一丸となつて日ごろの成果を発揮してくれたと

振り返っております。また、自然災害では、7月から8月にかけて全国各地で集中豪雨が相次ぎ、日本各地に大きな被害をもたらしました。本町では、幸いにも大規模な災害は発生していませんが、自然災害はいつどこで起きてもおかしくない状況となっています。町民の皆さまにおかれましては、日ごろから災害に対する意識を高めていただくことも十分に備えをお願いしたいと存じます。

我々消防団は、日夜、消防防災の要として活動していますが、社会が大きく変化していく中、自営業の団員が減る一方、会社勤めの団員がその大半を占め、新入団員や屋間の火災等に活動する団員の確保が難しくなっており、消防団を取り巻く社会的環境は大変厳しい状況にあります。しかしながら、近年の災害発生現場において、多くの消防団員が目覚ましい

活躍をし、その重要性が改めて認識されているのも事実です。本年も消防力の確保とともに、町民の皆さまの生命と財産を守り「自分たちの町は自分たちで守る」という消防精神のもと、団員一丸となつて更なる努力と精進をして参る所存であります。

結びにあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸、本年が災害のない平穏な年でありませうよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



第6分団の小型ポンプ操法 (京都府消防操法大会)

がんばってます！消防団

編集 ● 本部



明けましておめでとうございませう。新年をご家族おそろいで健康やかに迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。町民の皆さまには、日ごろから消防団活動に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

与謝野町誕生以来「火災ゼロの町・与謝野町」を目指して消防団活動を実施してきましたが、昨年は4件の火災が発生しました。火災の原因は多様化しておりますが、一人ひとりが注意して火を取り扱ってれば出火を防ぐことができましたものがそのほとんどです。消防団では引き続き「火事を